

## 10109その他の食料品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2020	1	9 ～ 10	弁当の入ったコンテナをトラックから配送車両に積み替える作業中、トラックのステップから降りる際に右足をひねってバランスを崩して転倒し、左膝を骨折した。	46	19	921	1～9
2	2020	1	13 ～ 14	お弁当容器回収の際、容器が各8個入ったバット（70cm×40cm）3ケースを持ち、15段ある階段を下りていた際、下から2段目で足を滑らせ、階段から落ちて右足首をひねり、捻挫した。	34	1	413	30～ 49
3	2020	1	7 ～ 8	センター内玄関の下駄箱前で、出勤時に外履きから内履きに履き替える際、足を滑らせて転倒し、右膝を骨折した。	45	2	417	10～ 29
4	2020	1	8 ～ 9	生わさび工場のブレンド室で原料の混合作業従事中に、混合処理が終了したため、混合機の操作パネルから釜を取り出すため、混合機正面に向かおうとしていた。その際、足を滑らせて転倒し、腰を強打して打撲した。	32	2	416	100 ～ 299
5	2020	1	8 ～ 9	始業時、2階から1階へ階段を下りる際、本来は左側1列往来と決められているが、他の作業員と横並びに話をしながら下りていた。その際、階段の最下段で転倒し、壁に右半身をぶつけ、右前腕・右肘・右膝に挫傷を負った。	58	2	413	300 ～ 499
6	2020	1	5 ～ 6	パン工場での掃除のとき、成形する機械のベルトにパン生地が付着していないか、機械を動かしながら確認したため、右手掌がベルトに引っ張られ摩擦火傷を負った。	50	8	165	30～ 49
			16	圧搾場で、もろみの乗った土台板を持ち上げるためフックとワイ				10～

7	2020	1	17	～	ヤーを取り付けていた際、フックとワイヤーに左手環指が挟まれたまま引き上げられ、第一関節断裂を負った。	50	7	211	29	
8	2020	1	10	～	11	厨房内で、右上肢への過大な負荷が続いたため、右上腕骨外側上顆炎を発症した。	50	19	911	500 ～ 999
9	2020	2	11	～	12	蒸し煮缶（大豆を蒸す釜）の受け皿部分の縁に立ち、吐き出し部分を洗浄機で洗浄中に、足を滑らせて蒸し煮缶の受け皿内へ転倒し、左脇を強打して、外傷性気胸、多発性肋骨骨折を負った。	54	1	165	30～ 49
10	2020	2	5	～	6	調理場内で、5kgほどの段ボール箱を持ってガス台の方へ移動中、右側にあった台車に右足が引っ掛かり、左側へ転倒し、左大腿骨頸部を折った。	66	2	362	50～ 99
11	2020	2	9	～	10	野菜裁断機でキャベツを作業中、キャベツが刃に詰まって回転が止まったため、機械を止めて刃に詰まったキャベツを取り除こうとしたところ、右手の薬指が刃に触れて挫創を負った。	20	8	165	1000 ～ 9999
12	2020	2	17	～	18	具室内で、冷凍具材充填機のリボンミキサーを清掃中、回転しているミキサーの排出口から手を入れた際、右手の手のひらをミキサーに挟まれ、骨折した。	26	7	165	500 ～ 999
13	2020	2	7	～	8	麺製造室で、ローラーが停止していると判断したが、実際は回転状態にあるローラーにゴム手袋をした指先が巻き込まれた。その際、左母指・左示指・左中指を切断した。	68	7	165	1～9
14	2020	2	23	～	24	工場の冷凍庫前で、食材の数量を調整しているとき、冷凍庫下に霜がはっていたため足を滑らせ、仰向けに転倒して左肘を骨折、腰を打撲した。	56	2	417	100 ～ 299
15	2020	2	12	～	13	作業場内を移動中、濡れた床で足を滑らせて転倒し、臀部を強打して左外傷性坐骨神経痛を負った。	44	2	417	300 ～ 499
			11			調理場で、当日使用した揚げ油を廃棄するため、高温のまま空の				

16	2020	2	～ 12	一斗缶に移し入れ、外に移動させようと持ち上げたところ、紐が滑って抜け落ち、一斗缶が傾いて中に入っていた高温の油が左足にかかり熱傷を負った。	61	11	611	1～9
17	2020	3	10 ～ 11	豆腐の配送作業に同行中、車外で商品準備を行っていたとき、歩道の縁石につまずき、右足の踵を骨折した。	39	2	417	30～ 49
18	2020	3	14 ～ 15	工場内で、脚立（高さ1.6m）を使用して天井の掃除をしていたところ、転落して床面に右臀部を強打し、腰部挫傷を負った。	47	1	371	30～ 49
19	2020	3	9 ～ 10	建物の寸法を計測するため、伸縮式はしごを屋根に立て掛けて登った。その際、伸縮ストッパーが外れ、はしごと共に落下し、手首を骨折した。	33	1	413	1～9
20	2020	3	10 ～ 11	小学校調理室で、窓上を掃除中、10cm幅の棧に片足を乗せた際、バランスを崩し落下した。その際、右足を骨折した。	45	1	418	10～ 29
21	2020	3	9 ～ 10	工場内からあげ成型作業場で、バター粉（15kg）をパレットから作業台に移す作業（1時間に2回）をしているとき、第一腰椎を圧迫骨折した。	64	19	611	500 ～ 999
22	2020	3	15 ～ 16	工場内チャーシュー製造所加工室内で清掃作業中、キャリアに載った除湿器を移動させていたところ、意図しない方向にキャリアが動いてしまい、キャリアに添えていた左手をシンクとの間に挟んで、左環指末節骨骨折疑いおよび神経挫傷を負った。	54	7	362	100 ～ 299
23	2020	4	13 ～ 14	工場内で冷麺の原材料をミキサーで混ぜ合わせる作業終了時に、ミキサーの心棒が完全に停止する前にミキサー内に手を入れて、左手の甲に裂傷を負った。	57	7	165	30～ 49
24	2020	4	15 ～	排水処理場で沈殿槽の泡除去作業中に、効率よく泡を除去させるために水を掛けながら培養槽側に移動しようとしたところ、水位	48	2	414	30～



32	2020	5	15 ～ 16	<p>粉碎室で製造品目切り替えのため、ふるい機の分解清掃後、部品（タッピングボール受け枠：直径約100cm、重量約18kg）をふるい機に取り付けるため、持ち上げた。そのとき、生製品のパウダーが手袋に付着していたため、滑りやすくなっており、手から滑り落ち、安全靴の上に落下したため、右足指の付根付近を骨折した。</p>	36	4	379	30～ 49
33	2020	5	11 ～ 12	<p>調理場で、左手に玉葱を持ち、右手に持った包丁でヘタを取っていたところ、手が滑って左手中指に切創を負った。</p>	19	8	364	30～ 49
34	2020	5	17 ～ 18	<p>段ボール（80×80×80cm）中の資材を片付け中、底にある資材を取るため手を伸ばした際、段ボールの縁に胸部を打ち、右肋軟骨を折った。</p>	68	3	611	10～ 29
35	2020	5	15 ～ 16	<p>ファクトリー内3階エレベーター前の通路を歩行中、つまずき転倒し、通路端の当たり止めに左上腕部と顔面を強打して、左上腕骨近位部を折り、顔面に打撲を負った。</p>	65	2	417	300 ～ 499
36	2020	5	6 ～ 7	<p>勤務中に体調不良になったため休憩に向かっていた際、足下がふらついてソファと床の隙間に左足が引っ掛かり、転倒して左足首をひねって骨折した。</p>	54	2	416	1～9
37	2020	5	8 ～ 9	<p>工場内で、麺を細く切る機械（板切り）で、麺と一緒に手を巻き込み、左手の人差し指、薬指、小指を骨折し、神経が切れた。</p>	56	7	165	1～9
38	2020	6	14 ～ 15	<p>農産物加工場の一時加工室でジャガイモの加工作業中、カットした芋を入れる水に添加するビタミン剤を事務所に取りに行った。その際、右手に水くみ用の取っ手のないバケツと、左手にビタミン剤の入った袋を持って、カット室を早歩きで通り抜ける際に、床面に足を滑らせて転倒し、左手をついて左橈骨を折った。</p>	65	2	417	10～ 29
			11	<p>上司の指示で、フリーザー出口とベルトコンベアの非常に狭い隙間で、機械に登って作業をしているときに、後方のベルトコンベ</p>				

39	2020	6	～ 12	アに流れてきた商品を回収しようと腕を伸ばしたところ、足を滑らせてベルトコンベアの脇から飛び出しているボルトに太腿部を強打し、転倒して打撲を負った	24	2	416	50～ 99
40	2020	6	～ 20	19 下膳作業中、配膳車を厨房の中へ入れようとしたとき、厨房入口に敷いてあった足ふきマットに足が引っ掛かって転倒し、床にぶつけた左膝を剥離骨折した。	75	2	417	10～ 29
41	2020	6	～ 9	8 ファクトリー内3Fから2Fへ階段を下り切った踊り場で、足をひねって転倒し、左足首に全体重が乗るように尻もちを付いて、左足首を剥離骨折した。	54	19	417	300 ～ 499
42	2020	6	～ 12	11 揉捻機の清掃中、揉捻機の台から下りる際、踏み台の角型容器に移る際、水で濡れており、足が滑って、転落した。その際、床に頭部を打ち、頭蓋骨を折った。	66	1	169	10～ 29
43	2020	6	～ 17	16 小餅切り機をサンテーションしている際、安全カバーを左手で持ち上げる途中、左手が滑り安全カバーが閉じ、右手親指が挟まれ、切傷を負った。	61	7	165	500 ～ 999
44	2020	6	21 ～ 22	一次加工室でウロコ取機を洗浄中、最後にホースで水をかけてすぐとき、コンベア部分にウロコが付着していたため、ホースを持って右手を奥に突っ込み、歯車部分に右手が巻き込まれ、薬指を骨折した。	29	7	169	10～ 29
45	2020	6	3 ～ 4	工場内の駐車場で、トラックに商品を積み込んで荷台から降りる際、足を滑らせて地面に転落し、股関節を骨折した。	65	1	221	10～ 29
46	2020	6	10 ～ 11	冷蔵庫の近くにある入口の扉を開けようとして転倒し、左手首を骨折した。	70	2	417	10～ 29
47	2020	7	～ 8	工場加熱室で、冷蔵庫に具材を取りに行った際、床が濡れて滑り	63	2	417	500 ～

			9	やすくなっていたため、転倒して左手甲を骨折した。				999
48	2020	7	11 ～ 12	軽バンを使用して食品の配達終了後、帰社して軽バンの荷台から食品の空箱を降ろす作業中、降ろし終えた5箱を整理し、両手で移動させたとき、これが壁面に接触し、右手中指を壁面に強打し、骨折した。	50	3	611	10～ 29
49	2020	7	17 ～ 18	包装場で卵焼きを真空にする際、卵焼きのカスが詰まって部品が外れ、包装機が動作不能になった。カスを取り除くため機械を停止させ、部品を取り除いたところ、残圧で機械が動作し、右手示指を骨折した。	18	7	165	100 ～ 299
50	2020	7	14 ～ 15	きのこ栽培で、雑菌コンテナの掻き出し作業を実施した後、カビの胞子を吸引したことにより、発熱や咳の症状が出て、肺炎を起こした。	29	12	911	100 ～ 299
51	2020	7	13 ～ 14	工場内栽培室で、棚上段で定植のため脚立を使用中、脚立から下りた際、レタスの葉に足が滑り転倒した。その際、右脛骨を折り、腰を打撲した。	64	2	529	50～ 99
52	2020	7	10 ～ 11	事業所厨房内で、調理台から配膳車にご飯を入れている際、右足をワゴンに引っ掛けて転倒し、左足を強打して膝蓋骨を折った。	64	2	362	10～ 29
53	2020	7	17 ～ 18	製麺工場で、ソース投入機内の粉末ソースの詰まりを取り除く際、ヘラで直接掻き出そうとしたところ、攪拌している刃に右手が巻き込まれ、甲に裂傷を負った。	23	7	162	30～ 49
54	2020	7	11 ～ 12	工場内で仕事の移動中、床に水気があるため転倒し、右橈骨遠位端を折った。	50	2	417	10～ 29
55	2020	7	9 ～ 10	調理場で、大根をゆでる作業中、鍋に大根を入れたときに、熱湯が右足の甲にはねて火傷を負った。	49	11	911	10～ 29

56	2020	8	16 ～ 17	工場倉庫で、でん粉用フレコンのキャップ（蓋）を操業期の使用に向けて準備をしていたところ、突然意識を失い、後方に倒れて後頭部をコンクリート床に強打し、急性硬膜下血腫を負った。	68	90	921	10～ 29
57	2020	8	18 ～ 19	工場内製造現場でバケツ内の豆乳の液漏れ防止用吸水布を取り出そうとした際、急性腰痛症を発症した。	29	19	911	100 ～ 299
58	2020	8	16 ～ 17	工場内配送センター1階のエレベーターで、製品をエレベーターに載せて移動しようとしたとき、エレベーターの前に置いたハンドリフトが傾いた。そのとき、エレベーターに設置されている、安全バーより身を乗り出して直そうとした際に、腹部をバーに強打し、打撲を負った。	38	3	363	100 ～ 299
59	2020	8	16 ～ 17	プロジェクション溶接機で溶接作業中に、二つの部材をセットし操作ペダルを踏んだ後、部材がずれていることに気付き左手で修正しようとした。その際、右横から出てきた補助のエアシリンダーとガイドに指を挟まれ、左手中指第一関節上部を骨折した。	35	7	169	10～ 29
60	2020	8	16 ～ 17	同僚と2人で材料攪拌ミキサーのメンテナンス中、停止したミキサーにグリスを注入する際に2人のタイミングが合わず、グリスアンプ器を持っていた左手甲を歯車とミキサーに挟まれて骨にひびが入った。	26	7	162	10～ 29
61	2020	8	15 ～ 16	豆腐を詰めたコンテナ（200g×40丁入り）20ケースを台車に載せ、大型冷蔵庫から包装室まで後ろ向きに運んでいたところ、つまずいた。咄嗟にコンテナを掴んだとき、コンテナが台車からずれて落下し、コンテナも倒れた。その際、コンテナと台車の下敷きになり、左膝を骨折し、左手親指の爪が剥がれた。	56	2	921	30～ 49
62	2020	8	10 ～ 11	工場で、味噌送りポンプのメンテナンス作業中、チェーンと歯車に右手が挟まれ、右手親指以外の4指に骨折・裂傷を負った。	45	7	121	30～ 49
			15					



63	2020	8	～ 16	工場内で、タンク洗浄後、アルカリ濃度1.5%の温水を床に排出中、床で転倒し、右足首に火傷を負った。	57	12	519	50～ 99
64	2020	8	～ 12	厨房内でスライサー作業中、頭痛・動悸が起こって休憩しても回復せず、翌日熱中症と診断された。	43	11	715	10～ 29
65	2020	8	～ 12	惣菜作業場内で、寿司成型作業後、機械の刃を取り外してカウンタークロスで拭いていた際、右手中指先が刃に擦り、切創を負った。	32	8	165	50～ 99
66	2020	9	～ 15	休憩後に、作業場であるチルド包装室に向かうため、階段を下りているときに、左足を滑らせて転倒し、右足首靭帯に炎症を起こした。	53	2	413	300 ～ 499
67	2020	9	～ 10	プレミキサーを清掃していた際、ミキサー羽根を持ち上げたときに腰に違和感を覚え、その後、中腰でミキサー羽根の位置を調整していた最中に急激な痛みが走り、椎間板ヘルニアを発症した。	38	19	921	300 ～ 499
68	2020	9	～ 16	小学校の給食室で、下水マスの掃除をしていたとき、下水マスに設置しているグレーチングの隙間に指を入れて作業を行っていたが、グレーチングの隙間から下に出ていた、右手指をマスの外枠とグレーチングとの間に挟み、右第3指に骨折および右第3指に挫創、右第4指に打撲傷を負った。	45	7	416	10～ 29
69	2020	9	～ 10	調理室で下処理中、ピーマンを切る際に包丁の刃が滑り、左手親指に切創を負った。	28	8	364	1～9
70	2020	9	～ 12	洗浄室で準備中、移動台を両手で掴み、後ろ向きで引っ張り移動した際、ローラー台車と移動台の間に左手小指を挟み、骨折した。	40	7	362	10～ 29
71	2020	9	～	倉庫2階で、鳩の糞害を防止するため、3階の床穴を塞ぐ作業中、	64	1	414	10～

			11	穴から2階へ転落した。その際、頸椎・腰椎・左手首を骨折した。				29
72	2020	9	11 ～ 12	工場内でカゴ台車を運搬中、センサー扉に左腕を挟まれ、引き抜いた際に打撲を負った。	68	7	419	300 ～ 499
73	2020	9	22 ～ 23	事業所のラック洗浄室で、積み上げていたラックをミニキャリーに載せていた際、ラックに掛けた手が滑って転倒し、左手首を骨折した。	68	2	611	100 ～ 299
74	2020	9	11 ～ 12	昼食の調理中、ガスの配管につまずいて転倒し、右大腿部頸部骨折を負った。	61	2	416	10～ 29
75	2020	10	9 ～ 10	工場内で、麺体を圧延機に通す作業開始直後、誤って安全ガード奥に右手指が入り、右第2、3、4指を切断した。	38	7	163	10～ 29
76	2020	10	11 ～ 12	ビール工場で瓶詰め作業中、瓶詰め用の打栓機に王冠を右手でセットしたと同時に打栓スイッチを押してしまい、右手中指の第1関節を巻き込んで不全切断した。	29	7	169	1～9
77	2020	10	5 ～ 6	炊飯室で混ぜ御飯を製造時、コンベア上を流れてくるぬく飯に混ぜ具材を投入し、その後の工程で、コンベア上の回転式攪拌棒で混ぜ合わされた御飯のムラ部分を左手で混ぜていた。そのとき、攪拌機に腕が接触し手袋と制服の袖口が絡まり抜けなくなった。一緒に作業をしていた者がライン電源をすぐに切り、攪拌機を分解し外すなどの対応をしたが、外すまでの間に腕にぬく飯がまとわりついて、左の前腕部および手部に火傷を負った。	52	11	165	300 ～ 499
78	2020	10	6 ～ 7	原料処理室で、床の清掃中、水をまきながら歩行した際、滑り転倒した。その際、右手を床につき、右橈骨遠位端を折った。	61	2	416	100 ～ 299
			5	製造ラインで、エアー掛けの後、コンベア拭き掃除中、床に飛散				500

79	2020	10	6	～	していた麺カスを踏み、滑り転倒した。その際、腰部打撲を負った。	42	2	416	～	999	
80	2020	10	14	～	昇降コンベアのシャフトを接続する部分の留め具が外れて、シャフトの位置がずれたため、元に戻そうとしたところ、ボルトとコンベア架台に左手中指が挟まれて骨折した。	42	7	224	50	～	99
81	2020	10	14	～	勤務終了後、タイムカードを打刻するため入室した。退室時、出入口付近で従業員1人と接触し、左足第4指を骨折した。	61	19	921	1000	～	9999
82	2020	10	13	～	食堂駐車場で、麺類を麺箱に入れ、両手で運びながらトラック荷台部分から降りようとした際、荷台後部のステップから足を滑らせ地面に倒れ込み、左肩腱板を断裂した。	59	1	221	1	～	9
83	2020	11	17	～	パスタボイル室清掃中、排水溝に足を滑らせて転倒し、背中を打撲した。	65	2	417	100	～	299
84	2020	11	9	～	業務に使用する備品を両手に持ち、階段を下りている最中、左足がもつれて転倒し、6段目から転落して膝から床に落下して左足膝下部に裂傷を負った。	65	1	413	300	～	499
85	2020	11	16	～	冷凍庫内で、加工原料残を庫内に運搬作業後、別の作業に移る際、運搬に使用したバンドリフトを跨ごうとして、踏み出した右足がフォーク上に乗ってバランスを崩して転倒し、ハンドリフトおよび床面に左足付け根部分を強打し、骨折した。	72	2	362	100	～	299
86	2020	11	9	～	工場内で、パレットに積まれている玄米の張り込み（精米機へ投入する作業）をしていた。米袋の紐を無理な体勢で切ろうとしたところ、小型カッターの刃が左前腕に当たって筋挫傷を負った。	52	8	364	10	～	29
87	2020	11	15	～	工場内食料保管倉庫で、原料フレコンバックの積み替え中、クレーンの操作を誤り、フレコンバックが本人に衝突し、パレット上に落下した。その際、ヘルメットは着用していたが、右肩、右	32	1	211	1	～	9

				腕、左親指に打撲傷を負った。				
88	2020	11	14 ～ 15	工場内で、キャップシール作業中、商品（1本380g）を段ボールケース（54本、21kg）に移し替えた際、作業台（1500mm×450mm×800mm）の脚1本が老朽化により破損し、作業台が傾き、右足甲に落下した。このとき、右足甲に打撲を負った。	64	5	611	10～ 29
89	2020	11	10 ～ 11	工場3階釜場の倉庫で、20kg入りの砂糖を持ったときに、左足をひねり、その後、釜で?を混ぜる作業中、左足に痛みが走り、左足半月板を損傷した。	57	19	529	500 ～ 999
90	2020	11	10 ～ 11	栽培ハウス内ではしごに上がって収穫作業中、振り向いた際にバランスを崩して転落し、右上腕を骨折して右眉に挫創を負った。	63	1	371	300 ～ 499
91	2020	11	9 ～ 10	社内の作業場で帳票を見ながら歩行中、台車を跨ごうとして体勢を崩し、右肩から着地し右上腕骨近位端を折った。	54	2	362	50～ 99
92	2020	11	12 ～ 13	病棟で、配膳車を引いている際、配膳用シューズのグリップがかかりすぎてつまずき、前方へ転倒して右膝を床に強打し捻挫した。	62	2	417	10～ 29
93	2020	12	14 ～ 15	中央卸市場で、冷蔵庫内に納品してドアを閉め、更に手前にある鉄製の扉を閉めた際、左手を挟んで中指を骨折した。	33	7	418	50～ 99
94	2020	12	17 ～ 18	工場で業務終了後、敷地内の駐車場に向かう途中、階段を下りる際に最後の2段目で足を踏み外して、前のめりに転び左膝蓋骨を折った。	63	1	413	10～ 29
95	2020	12	15 ～ 16	のり巻き成型室で、作業終了後の清掃作業中、床清掃をするため、ベルトコンベアを移動しようとしたときに、電源コードにつまずいて転倒し、右足を強打して右大腿部を骨折した。	60	2	416	100 ～ 299
			9	包装作業中、ラップを交換するため歩いていたとき、業者2名がい				50～

96	2020	12	～ 10	たので避けようとした。その際、置いてあったキャリーにつまずいて転倒し、左膝を骨折した。	77	2	362	99
97	2020	12	11 ～ 12	工場内で、空のカゴ（プラスチック製620mm×290mm×250mm、1.7kg）を台車に載せ移動中、5段重ねのカゴが台車からずれており、直そうとして一番下のカゴと台車の間に指が挟まれ、右手薬指に骨折、挫創を負った。	47	7	611	50～ 99
98	2020	12	19 ～ 20	盛付作業室で、製造ラインの組み換えのため、包装機を移動させようと板台車に載せ運んでいたところ、板台車の上で包装機が不安定な状態になり倒れてきて、側にあった別の包装機に挟まれ、左半身が圧迫され、肋骨を折った。	20	7	362	—
99	2020	12	16 ～ 17	排水口の清掃作業で、用具を取りに行く際、足を滑らせて転倒し、左手首と左肩を打撲した。	44	2	417	300 ～ 499
100	2020	12	7 ～ 8	資材荷受室で、空段ボール箱の結束バンドを外す際、カッターナイフを滑らせ、左手の甲と親指に切創を負った。	52	8	364	300 ～ 499

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。